

第 92 回 本郷ふじやま公園古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜市南部地域・通算第 7 回目・金沢区その 1」

本郷ふじやま公園古民家歴史部会員

長谷川 一郎

平成 26 年 11 月 8 日(水) 「新杉田一称名寺ほか」

*集合：JR 新杉田駅～シーサイドライン改札前へ 9 時 50 分厳守同時出発。
(シーサイドラインに乗車→並木中央駅下車。)

(1)行 程： 下記「探訪先と同じため略。

(2)食事 場所： 自 由 行 動。

(3)探 訪 先： 金沢区役所「横浜金沢魅力帳」及び「金沢八景巡り地図」を参考にした。

①シーサイドライン車両基地見学：せっかくの機会なので「シーサイドライン車両基地」を見学します。指令区(運行管理システム等)の説明 30 分と検修区(車両の構造等)の説明 30 分の約 1 時間。

②薬 王 寺：鎌倉幕府を開いた源頼朝の弟・範頼は、伊豆修善寺にて梶原景時に攻められ自刃したが、その霊を弔うため建立された真言宗の寺で、一度衰えたが再建され、江戸時代に三寮山薬王寺と改称され現在に至る。

③称 名 寺：金沢北条一門の菩提寺。朱塗りの赤門をくぐると、桜並木の参道が続き、突当りが仁王門である。その横の通用門を入ると、そこは中世の浄土の世界。中央に阿字ヶ池が広がり、中之島にかかる
反橋・平橋の向こうに金堂・釈迦堂・鐘堂がある。鐘堂は、歌川広重が描いた“金沢八景”の一つ「称名の晩鐘」のことである。

裏山一帯は、「称名寺市民の森」になっていて、称名寺を開基した「北条実時の墓」や「八角堂」がある。

④県立金沢文庫：称名寺からトンネルをくぐると、鎌倉時代中期に北条実時が設けた武家の文庫(図書館)があるが、現在、収蔵庫環境整備のため(収蔵庫にカビ発生)、臨時休館中で、残念ながら見学できない。

以上

